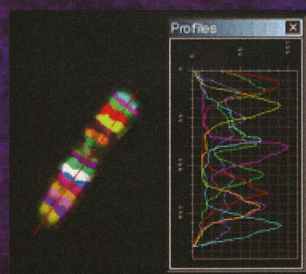


マルチカラーFISHを用いた ヒト多能性幹細胞の 核型解析法と実習

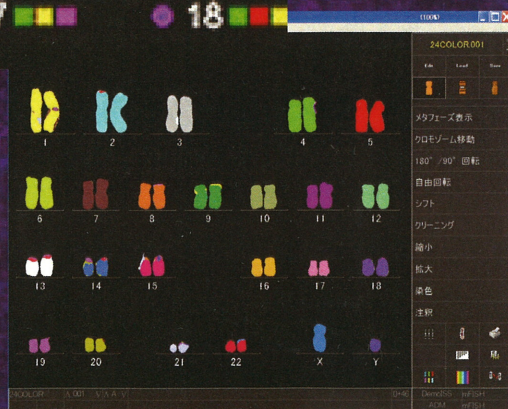
ヒトES/iPS細胞は長期培養で染色体異常などが起きやすく、
核型解析が品質管理上の重要な検査になっています。
今回の講習会では、その簡易検査として利用されるマルチカラーFISHの
概説を行なうとともに、その実地講習をZeiss社 MetaSystems Isis
とキット、およびアボット社の自動処理システム等を用いて行ないます。

2011年2月3日(木)、4日(金)の2日間
理化学研究所 発生・再生科学総合研究センター
B棟2階 実習室
神戸市中央区港島南町2-2-3 (ポートライナー「先端医療センター前」駅下車)



- ・ Multi-color FISHの原理
- ・ 幹細胞を用いた前処理とハイブリダイゼーションの実地
- ・ Isisを用いた染色体の画像解析の実習

主催: 理化学研究所 発生・再生科学総合研究センター
共催: カールツァイスマイクロイメージング(株)
アボット ジャパン(株)



参加費無料
定員12名
(研究室1名まで)

[お申し込み／お問い合わせ]

参加申し込み: お申し込みは、<http://www.cdb.riken.jp/hsct/> をご参照の上、電子メールでお願い致します。
問い合わせ先: 理化学研究所 幹細胞研究支援・開発室 E-mail: hsct@cdb.riken.jp